

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

2023年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第15回講義

バイオテックが変える未来～産業政策の視点から

経済産業省 商務情報政策局 商務・サービスグループ
商務・サービス審議官 茂木 正 氏

茂木先生からのメッセージ

新しいゲノム編集技術(CRISPR/Cas)と近年のAI/IT技術の急速な進化は、高度に機能がデザインされた生物細胞(スマートセル)を創り出し、これらを新しい医療・医薬品の開発、ものづくり、エネルギー、農業・食品など様々な分野に応用する動きを加速させています。米国や中国が今後のイノベーションを牽引する分野として位置づけるなか、日本政府もバイオテックへの重点投資を始めています。スマートセル設計を行うプラットフォーマーの育成、環境負荷が低く、資源制約も克服できるものづくりへの応用、スタートアップの環境整備や創薬イノベーション支援など様々な施策を打ち出しています。こうした政府の動きと内外の企業の取り組みなどを紹介しながら、バイオテックが拓く未来を皆さんとともに考えます。

日時: 8月1日(火)

5 講目 16:30-18:00

受講方法: オープンホールによる対面

茂木 正 先生

平成4年3月、北海道大学大学院工学研究科修士課程修了。同4月通商産業省(当時)に入省。

資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー対策課長、製造産業局化学課長、同局素材産業課長、資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部政策課長、中小企業庁長官官房総務課長、大臣官房参事官(高度人材戦略担当)兼危機管理災害対策室長、資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部部長を歴任。令和4年7月より現職。

担当: 工学系教育研究センター 小崎 完教授